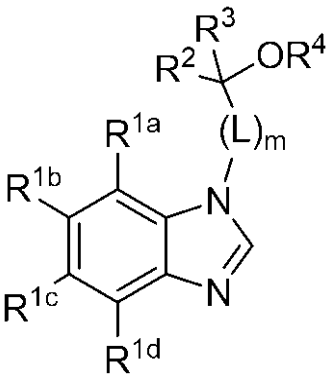
【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】令和3年3月18日(2021.3.18)

【公開番号】特開2018-154620(P2018-154620A)
【公開日】平成30年10月4日(2018.10.4)
【年通号数】公開・登録公報2018-038
【出願番号】特願2018-46435(P2018-46435)
【国際特許分類】
Ｃ０７Ｄ 235/08 (2006.01)
Ｃ０７Ｄ 405/06 (2006.01)
Ｃ０７Ｄ 401/12 (2006.01)
Ｃ０７Ｄ 405/14 (2006.01)
Ｃ０７Ｄ 403/12 (2006.01)
Ｃ０７Ｄ 417/12 (2006.01)
Ｃ０７Ｄ 401/04 (2006.01)
Ｃ０７Ｄ 413/04 (2006.01)
Ｃ０７Ｄ 405/04 (2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/4184 (2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/4439 (2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/501 (2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/497 (2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/506 (2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/427 (2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/4709 (2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/5377 (2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/422 (2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/423 (2006.01)
Ａ６１Ｋ 45/00 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 25/04 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 29/00 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 25/00 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 13/02 (2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ０７Ｄ 235/08 ＣＳＰ
Ｃ０７Ｄ 405/06
Ｃ０７Ｄ 401/12
Ｃ０７Ｄ 405/14
Ｃ０７Ｄ 403/12
Ｃ０７Ｄ 417/12
Ｃ０７Ｄ 401/04
Ｃ０７Ｄ 413/04
Ｃ０７Ｄ 405/04
Ａ６１Ｋ 31/4184
Ａ６１Ｋ 31/4439
Ａ６１Ｋ 31/501
Ａ６１Ｋ 31/497
Ａ６１Ｋ 31/506
Ａ６１Ｋ 31/427
Ａ６１Ｋ 31/4709

Ａ６１Ｋ　31/5377
Ａ６１Ｋ　31/422
Ａ６１Ｋ　31/423
Ａ６１Ｋ　45/00
Ａ６１Ｐ　25/04
Ａ６１Ｐ　29/00
Ａ６１Ｐ　25/00
Ａ６１Ｐ　13/02

【手続補正書】
【提出日】令和3年1月28日(2021.1.28)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
下記式（Ｉ）：
【化１】



(I)

［式（Ｉ）中、
R^{1a}、R^{1b}、R^{1c}およびR^{1d}は、各々独立して、水素、ハロゲン、シアノ、C_{1-4}アルキル、C_{1-4}アルコキシ、C_{1-4}アルキルアミノ（該アルキル、該アルコキシおよび該アルキルアミノにおけるアルキル部分は、各々独立して、ハロゲン、水酸基、置換基群Ａから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいC_{1-4}アルコキシ、置換基群Ｂから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいC_{3-7}シクロアルキル、置換基群Ｂから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいC_{3-7}シクロアルコキシおよび置換基群Ｂから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよい３～７員の非芳香族複素環からなる群から独立して選択される１～５個の置換基で置換されていてもよい）、C_{3-7}シクロアルキル、C_{3-7}シクロアルコキシ、C_{3-7}シクロアルキルアミノ（該シクロアルキル、該シクロアルコキシおよび該シクロアルキルアミノにおけるシクロアルキル部分は、各々独立して、ハロゲン、水酸基、置換基群Ａから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいC_{1-4}アルキル、置換基群Ａから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいC_{1-4}アルコキシ、置換基群Ｂから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいC_{3-7}シクロアルキルおよび置換基群Ｂから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいC_{3-7}シクロアルコキシからなる群から独立して選択される１～５個の置換基で置換されていてもよい）、C_{6-10}アリール、C_{6-10}アリールオキシ、５～１２員のヘテロアリールまたは５～１２員のヘテロアリールオキシ（該アリールおよび該アリールオキシにおけるアリール部分ならびに該ヘ

テロアリールおよび該ヘテロアリールオキシにおけるヘテロアリール部分は、各々独立して、ハロゲン、シアノ、置換基群Ａから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいＣ$_{1-4}$アルキル、置換基群Ａから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいＣ$_{1-4}$アルコキシ、置換基群Ｂから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいＣ$_{3-7}$シクロアルキル、置換基群Ｂから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいＣ$_{3-7}$シクロアルコキシ、置換基群Ｂから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよい３～７員の非芳香族複素環、置換基群Ａから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいＣ$_{1-4}$アルキルチオおよび置換基群Ａから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいＣ$_{1-4}$アルキルスルホニルからなる群から独立して選択される１～５個の置換基で置換されていてもよい）を表し、但し、Ｒ^{1a}、Ｒ^{1b}、Ｒ^{1c}またはＲ^{1d}の少なくとも１つは上記のＣ$_{6-10}$アリール、Ｃ$_{6-10}$アリールオキシ、５～１２員のヘテロアリールまたは５～１２員のヘテロアリールオキシを表し、

Ｒ^{2}およびＲ^{3}は、各々独立して、水素、Ｃ$_{1-6}$アルキル（該アルキルは、シアノ、ハロゲン、水酸基、置換基群Ａから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいＣ$_{1-4}$アルコキシ、置換基群Ｂから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいＣ$_{3-7}$シクロアルキルおよび置換基群Ｂから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいＣ$_{3-7}$シクロアルコキシからなる群から独立して選択される１～５個の置換基で置換されていてもよい）、またはＣ$_{3-10}$シクロアルキルを表し、

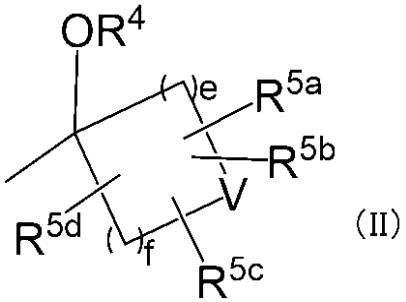
Ｒ^{4}は、水素、Ｃ$_{1-6}$アルキル（該アルキルは、ハロゲン、水酸基、置換基群Ａから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいＣ$_{1-4}$アルコキシ、置換基群Ｂから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいＣ$_{3-7}$シクロアルキル、置換基群Ｂから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいＣ$_{3-7}$シクロアルコキシおよび置換基群Ｂから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよい３～７員の非芳香族複素環からなる群から独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよい）、またはＣ$_{3-7}$シクロアルキル（該シクロアルキルは、ハロゲン、水酸基、置換基群Ａから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいＣ$_{1-4}$アルキル、置換基群Ａから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいＣ$_{1-4}$アルコキシ、置換基群Ｂから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいＣ$_{3-7}$シクロアルキルおよび置換基群Ｂから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいＣ$_{3-7}$シクロアルコキシからなる群から独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよい）を表し、

ｍは、１、２または３を表し、

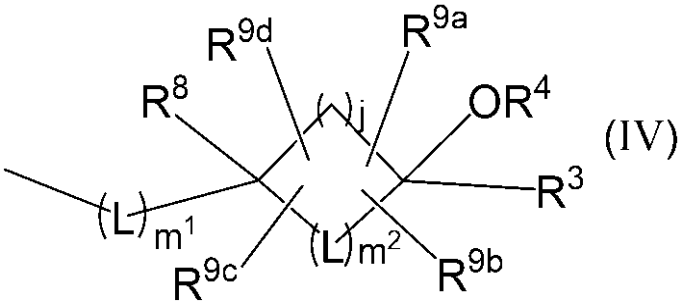
Ｌは、ＣＲ^{7}Ｒ^{8}を表し（ｍが２または３を表す場合、それぞれのＣＲ^{7}Ｒ^{8}は、各々独立し、同一でも異なってもよい）、

Ｒ^{7}およびＲ^{8}は、各々独立して、水素、水酸基、Ｃ$_{1-4}$アルキル、Ｃ$_{1-4}$アルコキシ（該アルキルおよび該アルコキシにおけるアルキル部分は、各々独立して、ハロゲン、水酸基、置換基群Ａから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいＣ$_{1-4}$アルコキシ、置換基群Ｂから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいＣ$_{3-7}$シクロアルキル、置換基群Ｂから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいＣ$_{3-7}$シクロアルコキシおよび置換基群Ｂから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよい３～７員の非芳香族複素環からなる群から独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよい）、Ｃ$_{3-7}$シクロアルキル、またはＣ$_{3-7}$シクロアルコキシ（該シクロアルキルおよび該シクロアルコキシにおけるシクロアルキル部分は、各々独立して、ハロゲン、水酸基、置換基群Ａから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいＣ$_{1-4}$アルキル、置換基群Ａから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいＣ$_{1-4}$アルコキシ、置換基群Ｂから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいＣ$_{3-7}$シクロアルキルおよび置換基群Ｂから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていて

もよいＣ$_{3-7}$シクロアルコキシからなる群から独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよい）を表し、あるいは、
Ｒ^{2}、Ｒ^{3}および－ＯＲ^{4}において、
Ｒ^{2}とＲ^{3}が、それぞれが結合する炭素原子と一緒になって環を形成し、－ＯＲ^{4}と共に下記式（ＩＩ）：
【化２】



［式（ＩＩ）中、
ｅおよびｆは、各々独立して、１、２または３を表し、
Ｒ^{4}は、上記と同義であり、
Ｖは単結合または酸素原子を表し、
Ｒ^{5a}、Ｒ^{5b}、Ｒ^{5c}およびＲ^{5d}は、各々独立して、水素、ハロゲン、水酸基、Ｃ$_{1-4}$アルキル、またはＣ$_{1-4}$アルコキシ（該アルキルおよび該アルコキシにおけるアルキル部分は、各々独立して、ハロゲン、水酸基、置換基群Ａから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいＣ$_{1-4}$アルコキシ、置換基群Ｂから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいＣ$_{3-7}$シクロアルキル、置換基群Ｂから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいＣ$_{3-7}$シクロアルコキシおよび置換基群Ｂから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよい３～７員の非芳香族複素環からなる群から独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよい）を表す］で表される基を形成してもよく、あるいは、
Ｒ^{2}、Ｒ^{3}、－ＯＲ^{4}およびＬにおけるＣＲ^{7}Ｒ^{8}において、
Ｒ^{2}とＲ^{7}が、それぞれが結合する炭素原子と一緒になって環を形成し、Ｒ^{3}、－ＯＲ^{4}およびＲ^{8}と共に下記式（ＩＶ）：
【化３】

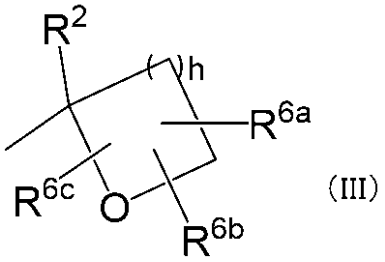


［式（ＩＶ）中、
ｍ^{1}は、０または１を表し、
ｍ^{1}が１のとき、ｍ^{2}は、０または１を表し、ｊは、１、２、３または４を表し、
ｍ^{1}が０のとき、ｍ^{2}は、０、１または２を表し、ｊは、１、２、３または４を表し、
Ｒ^{3}、Ｒ^{4}、Ｒ^{8}およびＬは、上記と同義であり、
Ｒ^{9a}、Ｒ^{9b}、Ｒ^{9c}およびＲ^{9d}は、各々独立して、水素、ハロゲン、水酸基、Ｃ$_{1-4}$アルキル、またはＣ$_{1-4}$アルコキシ（該アルキルおよび該アルコキシにおけるアルキル部分は、各々独立して、ハロゲン、水酸基、置換基群Ａから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいＣ$_{1-4}$アルコキシ、置換基群Ｂから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいＣ$_{3-7}$シクロアルキル、置換基群Ｂから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいＣ$_{3-7}$シクロアルコ

キシおよび置換基群Ｂから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよい３～７員の非芳香族複素環からなる群から独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよい）を表す］で表される基を形成してもよく、または、

Ｒ^{3}と－ＯＲ^{4}が、それぞれが結合する炭素原子と一緒になって環を形成し、Ｒ^{2}と共に下記式（ＩＩＩ）：

【化４】



(III)

［式（ＩＩＩ）中、

ｈは、１、２、３または４を表し、

Ｒ^{2}は、上記と同義であり、

Ｒ^{6a}、Ｒ^{6b}およびＲ^{6c}は、各々独立して、水素、ハロゲン、水酸基、Ｃ$_{1-4}$アルキル、またはＣ$_{1-4}$アルコキシ（該アルキルおよび該アルコキシにおけるアルキル部分は、各々独立して、ハロゲン、水酸基、置換基群Ａから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいＣ$_{1-4}$アルコキシ、置換基群Ｂから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいＣ$_{3-7}$シクロアルキル、置換基群Ｂから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいＣ$_{3-7}$シクロアルコキシおよび置換基群Ｂから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよい３～７員の非芳香族複素環からなる群から独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよい）を表す］で表される基を形成してもよく（ただし、Ｒ^{2}、Ｒ^{3}および－ＯＲ^{4}が同時に一緒になって環を形成することはない）、

置換基群Ａは、ハロゲン、水酸基、Ｃ$_{1-4}$アルコキシ、Ｃ$_{3-7}$シクロアルキルおよびＣ$_{3-7}$シクロアルコキシを表し、

置換基群Ｂは、ハロゲン、水酸基、Ｃ$_{1-4}$アルキル、Ｃ$_{1-4}$アルコキシ、Ｃ$_{3-7}$シクロアルキルおよびＣ$_{3-7}$シクロアルコキシを表す］

で表される化合物またはその製薬学的に許容される塩（ただし、以下の化合物：

６－［６－クロロ－２－（モルホリン－４－イル）ピリミジン－４－イル］－１－（２－メトキシエチル）－１Ｈ－ベンズイミダゾール、

２－［５－（３，５－ジメチル－１，２－オキサゾール－４－イル）－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル］エタノール、

２－｛５－［５－（テトラヒドロフラン－３－イル）－４Ｈ－１，２，４－トリアゾール－３－イル］－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル｝エタノール、

２－｛５－［３－（２－メトキシエチル）－１－（２，２，２－トリフルオロエチル）－１Ｈ－１，２，４－トリアゾール－５－イル］－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル｝エタノール、

２－｛５－［３－メチル－１－（１－メチルピペリジン－４－イル）－１Ｈ－１，２，４－トリアゾール－５－イル］－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル｝エタノール、

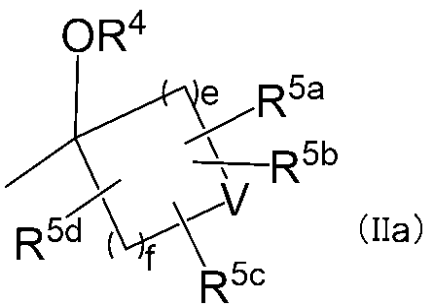
２－ブチル－６－［１－（２－ヒドロキシエチル）－１Ｈ－ベンズイミダゾール－６－イル］－３，４－ジヒドロピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１（２Ｈ）－オン、

６－［１－（２－ヒドロキシエチル）－１Ｈ－ベンズイミダゾール－６－イル］－２－（３－メチルブチル）－３，４－ジヒドロピロロ［１，２－ａ］ピラジン－１（２Ｈ）－オン、

２－｛５－［１－（２－ヒドロキシエチル）－１Ｈ－ベンズイミダゾール－５－イル］－１Ｈ－１，２，４－トリアゾール－１－イル｝エタノール、

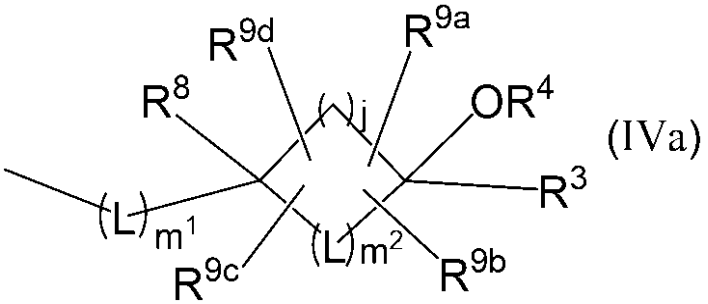
６－（２－クロロフェニル）－１－（２－ヒドロキシエチル）－１Ｈ－ベンズイミダゾ

ール－７－カルボニトリル、
２－クロロ－６－｛７－フルオロ－１－［（１Ｓ，３Ｓ）－３－メトキシシクロヘキシル］－１Ｈ－ベンズイミダゾール－５－イル｝－９－（テトラヒドロ－２Ｈ－ピラン－２－イル）－９Ｈ－プリン、および
２－｛５－［２－（テトラヒドロフラン－３－イル）－１Ｈ－イミダゾール－１－イル］－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル｝エタノール、
またはその製薬学的に許容される塩を除く）を含有する医薬組成物であって、
錠剤、カプセル剤、散剤、顆粒剤、液剤、懸濁剤、注射剤、貼付剤、またはパップ剤のいずれか一つの剤形である医薬組成物。
【請求項２】
R^{1a}、R^{1b}、R^{1c}およびR^{1d}が、各々独立して、水素、ハロゲン、シアノ、C_{1-4}アルキル、C_{1-4}アルコキシ（該アルキルおよび該アルコキシにおけるアルキル部分は、各々独立して、１～３個の同一もしくは異なるハロゲンで置換されていてもよい）、C_{6-10}アリール、C_{6-10}アリールオキシ、５～１２員のヘテロアリール、または５～１２員のヘテロアリールオキシ（該アリールおよび該アリールオキシにおけるアリール部分ならびに該ヘテロアリールおよび該ヘテロアリールオキシにおけるヘテロアリール部分は、各々独立して、ハロゲン、シアノ、置換基群Ａから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいC_{1-4}アルキル、置換基群Ａから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいC_{1-4}アルコキシおよび置換基群Ａから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいC_{1-4}アルキルスルホニルからなる群から独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよい）である、請求項１に記載の医薬組成物。
【請求項３】
R^{1a}、R^{1b}、R^{1c}およびR^{1d}が、各々独立して、水素、C_{6-10}アリール、C_{6-10}アリールオキシ、５～１２員のヘテロアリール、または５～１２員のヘテロアリールオキシ（該アリールおよび該アリールオキシにおけるアリール部分ならびに該ヘテロアリールおよび該ヘテロアリールオキシにおけるヘテロアリール部分は、各々独立して、ハロゲンおよび置換基群Ａから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいC_{1-4}アルキルからなる群から独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよい）である、請求項１または２に記載の医薬組成物。
【請求項４】
R^{1a}およびR^{1d}が、水素である、請求項１～３のいずれか一項に記載の医薬組成物。
【請求項５】
R^{2}およびR^{3}が、各々独立して、水素またはC_{1-6}アルキル（該アルキルは、シアノ、ハロゲン、水酸基および置換基群Ａから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいC_{1-4}アルコキシからなる群から独立して選択される１～５個の置換基で置換されていてもよい）であり、ただし、R^{2}およびR^{3}が同時に水素ではなく、あるいは、
R^{2}とR^{3}が、それぞれが結合する炭素原子と一緒になって環を形成し、－OR^{4}と共に式（ＩＩａ）：
【化５】

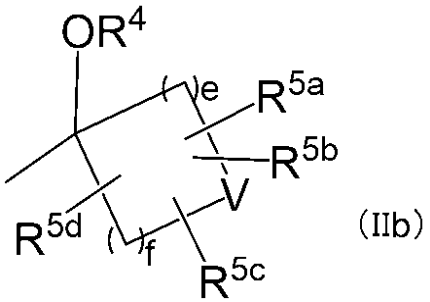


(IIa)

［式（ＩＩａ）中、
ｅおよびｆが、各々独立して、１または２であり、
Ｒ^{4}およびＶは、請求項１と同義であり、
Ｒ^{5a}、Ｒ^{5b}、Ｒ^{5c}およびＲ^{5d}が、各々独立して、水素またはハロゲンである］で表される基を形成してもよい、あるいは、
Ｒ^{2}、Ｒ^{3}、－ＯＲ^{4}およびＬにおけるＣＲ^{7}Ｒ^{8}において、Ｒ^{2}とＲ^{7}が、それぞれが結合する炭素原子と一緒になって環を形成し、Ｒ^{3}、－ＯＲ^{4}およびＲ^{8}と共に下記式（ＩＶａ）；
【化６】

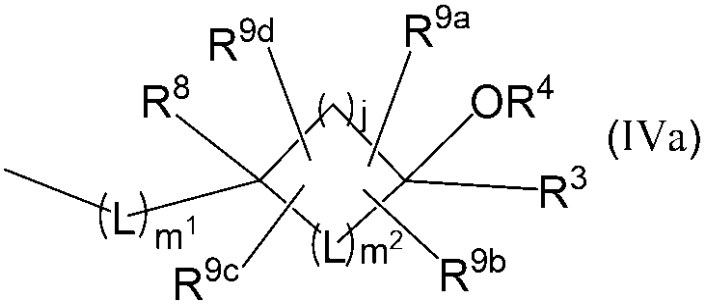


［式（ＩＶａ）中、
ｍ^{1}が、０であり、
ｍ^{2}が、１または２であり、ｊが、１、２または３であり、
Ｒ^{3}は、上記と同義であり、
Ｒ^{4}、Ｒ^{8}およびＬは、請求項１と同義であり、
Ｒ^{9a}、Ｒ^{9b}、Ｒ^{9c}およびＲ^{9d}が、各々独立して、水素またはハロゲンである］で表される基を形成してもよい、請求項１～４のいずれか一項に記載の医薬組成物。
【請求項６】
Ｒ^{2}およびＲ^{3}が、１～５個の同一もしくは異なるハロゲンで置換されていてもよいＣ$_{1-6}$アルキルであり、あるいは、Ｒ^{2}とＲ^{3}が、それぞれが結合する炭素原子と一緒になって環を形成し、－ＯＲ^{4}と共に式（ＩＩｂ）：
【化７】

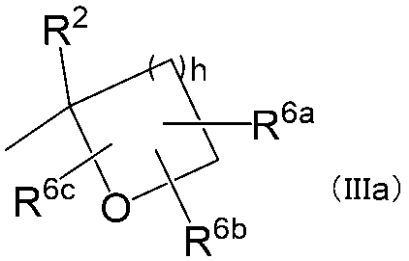


［式（ＩＩｂ）中、
ｅおよびｆが、各々独立して、１または２であり、
Ｒ^{4}およびＶは、請求項１と同義であり、
Ｒ^{5a}、Ｒ^{5b}、Ｒ^{5c}およびＲ^{5d}が、各々独立して、水素またはハロゲンである］で表される基を形成してもよい、
あるいは、Ｒ^{2}、Ｒ^{3}、－ＯＲ^{4}およびＬにおけるＣＲ^{7}Ｒ^{8}において、Ｒ^{2}とＲ^{7}が、それぞれが結合する炭素原子と一緒になって環を形成し、Ｒ^{3}、－ＯＲ^{4}およびＲ^{8}と共に下記式（ＩＶａ）；

【化８】



［式（ＩＶａ）中、
ｍ^{1}が、０であり、
ｍ^{2}が、１または２であり、ｊが、１、２または３であり、
Ｒ^{4}が、水素であり、
Ｒ^{8}およびＬは、請求項１と同義であり、
Ｒ^{9a}、Ｒ^{9b}、Ｒ^{9c}およびＲ^{9d}が、各々独立して、水素またはハロゲンである］
で表される基を形成してもよい、請求項１～５のいずれか一項に記載の医薬組成物。
【請求項７】
Ｒ^{2}およびＲ^{3}が、各々独立して、水素または１～５個の同一もしくは異なるハロゲンで置換されていてもよいＣ$_{1-6}$アルキルであり、Ｒ^{2}とＲ^{3}が、それぞれが結合する炭素原子と一緒になって環を形成しない、請求項１～６のいずれか一項に記載の医薬組成物。
【請求項８】
Ｒ^{4}が、水素、１～３個の同一もしくは異なるハロゲンで置換されていてもよいＣ$_{1-4}$アルキルまたはＣ$_{3-7}$シクロアルキル（該シクロアルキルは、ハロゲン、水酸基および置換基群Ａから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいＣ$_{1-4}$アルコキシからなる群から独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよい）であり、あるいは、Ｒ^{3}と－ＯＲ^{4}が、それぞれが結合する炭素原子と一緒になって環を形成し、Ｒ^{2}と共に式（ＩＩＩａ）：
【化９】



［式（ＩＩＩａ）中、
ｈが、１、２または３であり、
Ｒ^{2}は請求項１と同義であり、
Ｒ^{6a}、Ｒ^{6b}およびＲ^{6c}が、各々独立して、水素、ハロゲンまたは１～３個の同一もしくは異なるハロゲンで置換されていてもよいＣ$_{1-4}$アルキルである］
で表される基を形成してもよい、請求項１～４および請求項７のいずれか一項に記載の医薬組成物。
【請求項９】
Ｒ^{4}が、水素、１～３個の同一もしくは異なるハロゲンで置換されていてもよいＣ$_{1-4}$アルキルまたはＣ$_{3-7}$シクロアルキル（該シクロアルキルは、ハロゲン、水酸基および置換基群Ａから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいＣ$_{1-4}$アルコキシからなる群から独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよい）であり、Ｒ^{3}と－ＯＲ^{4}が、それぞれが結合する炭素原子と一緒になって環を形成しない、請求項１～８のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項１０】
R^4が、水素である、請求項１～９のいずれか一項に記載の医薬組成物。
【請求項１１】
R^7およびR^8が、各々独立して、水素またはC_{1-4}アルキル（該アルキルは、ハロゲン、水酸基、置換基群Ａから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいC_{1-4}アルコキシ、置換基群Ｂから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいC_{3-7}シクロアルキル、置換基群Ｂから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいC_{3-7}シクロアルコキシおよび置換基群Ｂから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよい３～７員の非芳香族複素環からなる群から独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよい）であり、
ｍが１または２である、請求項１～１０のいずれか一項に記載の医薬組成物。
【請求項１２】
R^7およびR^8が水素であり、
ｍが１である、請求項１～１１のいずれか一項に記載の医薬組成物。
【請求項１３】
R^{1b}またはR^{1c}が、C_{6-10}アリール、C_{6-10}アリールオキシ、５～１２員のヘテロアリールまたは５～１２員のヘテロアリールオキシ（該アリールおよび該アリールオキシにおけるアリール部分ならびに該ヘテロアリールおよび該ヘテロアリールオキシにおけるヘテロアリール部分は、各々独立して、ハロゲン、シアノ、置換基群Ａから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいC_{1-4}アルキル、置換基群Ａから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいC_{1-4}アルコキシおよび置換基群Ａから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいC_{1-4}アルキルスルホニルからなる群から独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよい）である、請求項１～１２のいずれか一項に記載の医薬組成物。
【請求項１４】
R^{1b}が、C_{6-10}アリール、C_{6-10}アリールオキシ、５～１２員のヘテロアリール、または５～１２員のヘテロアリールオキシ（該アリールおよび該アリールオキシにおけるアリール部分ならびに該ヘテロアリールおよび該ヘテロアリールオキシにおけるヘテロアリール部分は、各々独立して、ハロゲン、シアノ、置換基群Ａから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいC_{1-4}アルキル、置換基群Ａから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいC_{1-4}アルコキシおよび置換基群Ａから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいC_{1-4}アルキルスルホニルからなる群から独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよい）である、請求項１～１３のいずれか一項に記載の医薬組成物。
【請求項１５】
R^{1c}が、C_{6-10}アリール、C_{6-10}アリールオキシ、５～１２員のヘテロアリール、または５～１２員のヘテロアリールオキシ（該アリールおよび該アリールオキシにおけるアリール部分ならびに該ヘテロアリールおよび該ヘテロアリールオキシにおけるヘテロアリール部分は、各々独立して、ハロゲン、シアノ、置換基群Ａから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいC_{1-4}アルキル、置換基群Ａから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいC_{1-4}アルコキシおよび置換基群Ａから独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよいC_{1-4}アルキルスルホニルからなる群から独立して選択される１～３個の置換基で置換されていてもよい）である、請求項１～１３のいずれか一項に記載の医薬組成物。
【請求項１６】
化合物が以下の化合物群から選択される化合物またはその製薬学的に許容される塩である、請求項１に記載の医薬組成物：
１－［６－（４－フルオロフェノキシ）－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル］－２－メチルプロパン－２－オール、
６－（４－フルオロフェノキシ）－１－（テトラヒドロフラン－２－イルメチル）－１

Ｈ－ベンズイミダゾール、
１－（テトラヒドロフラン－２－イルメチル）－６－［４－（トリフルオロメチル）フェニル］－１Ｈ－ベンズイミダゾール、
２－メチル－１－｛６－［４－（トリフルオロメチル）フェニル］－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル｝プロパン－２－オール、
１－［２－（シクロペンチルオキシ）エチル］－６－［４－（トリフルオロメチル）フェニル］－１Ｈ－ベンズイミダゾール、
２－メチル－１－｛６－［５－（トリフルオロメチル）ピリジン－２－イル］－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル｝プロパン－２－オール、
１－［２－（シクロペンチルオキシ）エチル］－６－［５－（トリフルオロメチル）ピリジン－２－イル］－１Ｈ－ベンズイミダゾール、
２－メチル－１－［６－（４－メチルフェノキシ）－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル］プロパン－２－オール、
２－メチル－１－｛６－［４－（トリフルオロメチル）フェノキシ］－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル｝プロパン－２－オール、
１－［６－（４－クロロフェノキシ）－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル］－２－メチルプロパン－２－オール、
２－メチル－１－｛６－［４－（トリフルオロメトキシ）フェノキシ］－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル｝プロパン－２－オール、
２－メチル－１－｛６－［（６－メチルピリジン－３－イル）オキシ］－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル｝プロパン－２－オール、
２－メチル－１－（６－｛［６－（トリフルオロメチル）ピリジン－３－イル］オキシ｝－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル）プロパン－２－オール、
２－メチル－１－（６－｛［５－（トリフルオロメチル）ピリジン－２－イル］オキシ｝－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル）プロパン－２－オール、
２－メチル－１－（５－｛［５－（トリフルオロメチル）ピラジン－２－イル］オキシ｝－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル）プロパン－２－オール、
２－メチル－１－（５－｛［５－（トリフルオロメチル）ピリミジン－２－イル］オキシ｝－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル）プロパン－２－オール、
１－（５－｛［３－フルオロ－５－（トリフルオロメチル）ピリジン－２－イル］オキシ｝－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル）－２－メチルプロパン－２－オール、
１－｛５－［（５－クロロ－３－フルオロピリジン－２－イル）オキシ］－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル｝－２－メチルプロパン－２－オール、
３－［（６－｛［５－（トリフルオロメチル）ピリジン－２－イル］オキシ｝－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル）メチル］オキセタン－３－オール、
１－［（６－｛［５－（トリフルオロメチル）ピリジン－２－イル］オキシ｝－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル）メチル］シクロブタノール、
２－メチル－４－（６－｛［５－（トリフルオロメチル）ピリジン－２－イル］オキシ｝－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル）ブタン－２－オール、
２－メチル－１－（６－｛［５－（２，２，２－トリフルオロエチル）ピリジン－２－イル］オキシ｝－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル）プロパン－２－オール、
３－（｛６－［４－（トリフルオロメチル）フェノキシ］－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル｝メチル）オキセタン－３－オール、
３－（｛６－［４－（トリフルオロメトキシ）フェノキシ］－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル｝メチル）オキセタン－３－オール、
４－［６－（４－クロロフェノキシ）－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル］－２－メチルブタン－２－オール、
３－｛［６－（２－クロロ－４－フルオロフェノキシ）－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル］メチル｝オキセタン－３－オール、
ｃｉｓ－４－（６－｛［５－（トリフルオロメチル）ピリジン－２－イル］オキシ｝－

１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル）シクロヘキサノール、
１－｛６－［２－フルオロ－４－（トリフルオロメチル）フェニル］－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル｝－２－メチルプロパン－２－オール、
１－［６－（４－クロロ－２－フルオロフェニル）－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル］－２－メチルプロパン－２－オール、
３－（｛６－［２－メトキシ－４－（トリフルオロメチル）フェニル］－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル｝メチル）オキセタン－３－オール、
４－｛６－［２－メトキシ－４－（トリフルオロメチル）フェニル］－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル｝－２－メチルブタン－２－オール、
１－｛５－［２－メトキシ－４－（トリフルオロメチル）フェニル］－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル｝－２－メチルプロパン－２－オール、
２－メチル－１－｛５－［４－（トリフルオロメトキシ）フェニル］－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル｝プロパン－２－オール、
１－｛５－［２－フルオロ－４－（トリフルオロメチル）フェニル］－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル｝－２－メチルプロパン－２－オール、
３－（｛５－［２－メトキシ－４－（トリフルオロメチル）フェニル］－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル｝メチル）オキセタン－３－オール、および
（３Ｓ）－２－メチル－３－（６－｛［５－（トリフルオロメチル）ピリジン－２－イル］オキシ｝－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル）ブタン－２－オール。
【請求項１７】
化合物が以下の化合物群から選択される化合物またはその製薬学的に許容される塩である、請求項１に記載の医薬組成物：
１－［６－（４－フルオロフェノキシ）－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル］－２－メチルプロパン－２－オール、
２－メチル－１－｛６－［４－（トリフルオロメチル）フェニル］－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル｝プロパン－２－オール、
２－メチル－１－｛６－［５－（トリフルオロメチル）ピリジン－２－イル］－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル｝プロパン－２－オール、
２－メチル－１－｛６－［４－（トリフルオロメチル）フェノキシ］－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル｝プロパン－２－オール、
１－［６－（４－クロロフェノキシ）－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル］－２－メチルプロパン－２－オール、
２－メチル－１－｛６－［４－（トリフルオロメトキシ）フェノキシ］－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル｝プロパン－２－オール、
２－メチル－１－｛６－［（６－メチルピリジン－３－イル）オキシ］－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル｝プロパン－２－オール、
２－メチル－１－（６－｛［５－（トリフルオロメチル）ピリジン－２－イル］オキシ｝－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル）プロパン－２－オール、
２－メチル－１－（５－｛［５－（トリフルオロメチル）ピラジン－２－イル］オキシ｝－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル）プロパン－２－オール、
１－（５－｛［３－フルオロ－５－（トリフルオロメチル）ピリジン－２－イル］オキシ｝－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル）－２－メチルプロパン－２－オール、
２－メチル－４－（６－｛［５－（トリフルオロメチル）ピリジン－２－イル］オキシ｝－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル）ブタン－２－オール、
２－メチル－１－（６－｛［５－（２，２，２－トリフルオロエチル）ピリジン－２－イル］オキシ｝－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル）プロパン－２－オール、
３－（｛６－［４－（トリフルオロメトキシ）フェノキシ］－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル｝メチル）オキセタン－３－オール、
４－［６－（４－クロロフェノキシ）－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル］－２－メチルブタン－２－オール、

ｃｉｓ－４－（６－｛［５－（トリフルオロメチル）ピリジン－２－イル］オキシ｝－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル）シクロヘキサノール、
１－｛６－［２－フルオロ－４－（トリフルオロメチル）フェニル］－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル｝－２－メチルプロパン－２－オール、
３－（｛６－［２－メトキシ－４－（トリフルオロメチル）フェニル］－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル｝メチル）オキセタン－３－オール、
３－（｛５－［２－メトキシ－４－（トリフルオロメチル）フェニル］－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル｝メチル）オキセタン－３－オール、および
（３Ｓ）－２－メチル－３－（６－｛［５－（トリフルオロメチル）ピリジン－２－イル］オキシ｝－１Ｈ－ベンズイミダゾール－１－イル）ブタン－２－オール。
【請求項１８】
請求項１～１７のいずれか一項に記載の医薬組成物を含有する、Ｎａｖ１．７（ＳＣＮ９Ａ）が関与する疾患の治療薬。
【請求項１９】
請求項１～１７のいずれか一項に記載の医薬組成物を含有する、神経障害性疼痛、侵害受容性疼痛、炎症性疼痛、小径線維ニューロパチー、肢端紅痛症、発作性激痛症、排尿障害または多発性硬化症の治療薬。
【請求項２０】
請求項１～１７のいずれか一項に記載の医薬組成物と、抗てんかん薬、抗うつ薬、麻薬性鎮痛薬、抗炎症薬、還元酵素阻害剤およびプロスタグランジン誘導体製剤から選択される少なくとも１種以上の薬剤とを組み合わせてなる医薬。